

あさひかわ男女共同参画だより

ハーマニー

- | | |
|-----------------------------------|----|
| ○平成26年度の事業内容について報告します | |
| ・平成26年度男女共同参画出前講座 | 1P |
| ・旭川市男女共同参画塾inきゃんぱす | 1P |
| ・男女共同参画週間パネル展 | 1P |
| ・旭川市男女共同参画推進団体情報交換会 | 2P |
| ・市民協働事業「大人女子学園祭」 | 2P |
| ・旭川市男女共同参画研修会「女性の健康講座」 | 3P |
| ○あさひかわ男女共同参画基本計画について | 4P |
| ○市内男女共同参画推進団体リレー紹介⑦
(BPW旭川クラブ) | 5P |

- | | |
|------------------------------|----|
| ○ご案内 | |
| ・出前講座をご利用ください! | 1P |
| ・「日本女性会議2014札幌」に公募市民が参加しました! | 2P |
| ・「社会貢献推進企業の登録制度」をご存知ですか? | 4P |

(発行)
旭川市総合政策部政策調整課(男女共同参画担当)
〒070-8525 旭川市6条通9丁目46番地
電話: 25-5358
E-mail: seisakuchosei@city.asahikawa.hokkaido.jp
HP: <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/seisakuchosei/>



平成26年度上半期事業の経過報告

平成26年9月までの各種取組経過についてお知らせします。

◆平成26年度男女共同参画出前講座

受講団体 旭川シニア大学
テーマ 男女共同参画にかかわって
日時 平成26年6月11日（水）10:30～12:30
受講人数 41名
講師 男女共同参画担当課長
概要 男女共同参画社会についての説明やワールドカフェという方法で参加者同士の意見交換を実施



受講団体 旭川女性会議
テーマ ワークライフバランス～旭川の仕事と家庭の調和～
日時 平成26年7月8日（火）19:00～20:00
受講人数 9名
講師 男女共同参画担当課長
概要 旭川市の男女共同参画の取組状況やワークライフバランスについての講義を実施



◆旭川市男女共同参画塾inきゃんぱす

受講団体 北海道教育大学旭川校
テーマ 男女共同参画型社会の実現に向けて
日時 平成26年6月26日（木）9:00～10:30
受講人数 302名
講師 元男女共同参画担当課長 鳴海良司氏、男女共同参画担当スタッフ
概要 「男女共同参画社会形成に向けた現状と課題」と「男女共同参画はあったかい社会」のテーマで実施



◆男女共同参画週間パネル展

男女共同参画基本法が平成11年6月23日に公布・施行されたことから、6月23日から6月29日までを男女共同参画週間としています。

このため旭川市でも、男女共同参画週間に市役所総合庁舎1階ロビーにおいて、男女共同参画パネル展を実施し、男女共同参画の実現に向けた啓発活動を行いました。

昨年度、パネルの内容を一新し、大幅にリニューアルしました。新しいパネルでは、4コマ漫画を用いるなど、市民の皆様が親しみやすい内容になるよう工夫しています。

このパネルは、市の様々な事業で展示していくほか、貸出も行ってます。

地域や団体のイベントなどの展示にも、是非ご活用ください。※リニューアルしたパネルの一部を紹介します。



『旭川市男女共同参画出前講座』をご利用ください！

旭川市では、男女共同参画への理解を深めるため、市民の皆さんの申込みを受けて、担当職員等を講師として派遣する「旭川市男女共同参画出前講座」を実施しています。概ね10名以上の参加者が見込まれる団体であれば、誰でも申し込みができます。各種研修会や学習会などで、お気軽にご利用ください。

◆旭川市男女共同参画推進団体情報交換会

旭川市に登録されている男女共同参画推進団体との情報交換会を開催しました。
各団体の事業の紹介や今年度旭川市男女共同参画担当課で行う取組について、情報交換を行いました。

【情報交換会概要】

日時 平成26年6月4日(水) 13:30~15:00
参加団体 13団体14名
内容 各構成団体の活動状況の発表や質疑応答。
旭川市から平成26年度の取組内容の紹介。



◆大人女子学園祭

旭川市男女共同参画推進団体であるGC旭川が「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」の採択を受け、第1回「大人女子学園祭」を開催しました。

当日は、あいにくの大雨でしたが、地元起業家による展示や販売、講演などを行い、男女共同参画についての理解を深めることができました。

日時 平成26年7月27日(日) 10:00~17:00
場所 旭川市市民活動交流センターCoCoDe
内容 講演会、無料相談(起業・開業、法律、健康・育児)、マレウレウ演奏会、展示・販売、パネル展



大阪国際大学 グローバルビジネス学部准教授の
谷口 真由美氏による講演のようす。
「性別を問わず、誰もが自分らしく生きられる社会作り」
をテーマに講演をいただきました。

平成26年10月17日、18日に札幌市で開催された「日本女性会議2014札幌」に公募で決定した市民の方が参加されました。

会議の内容等の報告は次号のハーモニイで掲載させていただく予定です。

日本女性会議とは？

男女共同参画社会の実現に向けて課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進や情報ネットワーク化を図ることを目的に開催され、札幌大会で31回目。

◆旭川市男女共同参画研修会「女性の健康講座」

平成26年9月7日(日)に「もっと知りたい!わたしのカラダin旭川~上手にわたしのカラダと付き合うために~」を開催しました。

ウィメンズセンター大阪の全国キャラバンの一環として、旭川市が会場となり開催しました。(全国16地域で開催予定)

この研修会では、3部構成で、女性の「カラダと心」について学び、上手な付き合い方を考えるためのプログラムを行いました。

場 所 旭川市ときわ市民ホール

参加者 58名



●第1部 講演
産婦人科医の長島 香さんによる「女性のからだ・変化とホルモンバランス」の講演のようす。
お医者さんの視点から、女性のからだについての病気や特徴について講演していただきました。
また、その後にはミニコンサートで笛子(ディース)の音色に癒やされました♪

●第2部 講演

ウィメンズセンター大阪スタッフの国安澄江さんによる「一生つきあう自分のからだ」の講演のようす。

長年の活動の経験から、女性の身体をめぐるさまざまな課題について講演していただきました。



●第3部

市内で活動されている団体として、北・ほっかいどう総合カウンセリング支援センターの井田相談室長と、ウィメンズネット旭川の羽柴代表に、活動状況などのお話をしていただきました。



第3部の最後には、座りっぱなしの講座の疲れを取るため、地元講師の工藤晴美さんによるリラクゼーション体操を実施しました。呼吸法を使ったストレッチで、皆さん気持ちよくストレッチをしてリフレッシュしました!!



●参加者アンケートから

- ・講演を通して女性のからだの不思議さについて考えさせられました。
- ・女の性、体も精神的にもライフスタイルに合わせて、もっと自分のチョイスで変化して良いのだと感じた。
- ・講演ばかりではなく、演奏やリラクゼーション(呼吸法)の時間が含まれていて、退屈しない企画だった。
- ・今後自分の体に起こる変化に向け、前もって知識があると不必要に落ち込んだりすることもないと思うので、専門家の話を聞いて良かったです。

◆あさひかわ男女共同参画基本計画について

本市では、男女共同参画社会の実現を目指し、平成23年度から平成32年度までを期間とする「あさひかわ男女共同参画基本計画」を策定し、計画に基づき、各種事業を実施しています。

○平成26年4月1日現在の数値目標の状況をお知らせします。

No.	項目	計画策定時数値	現状値	目標値		担当課	備考
				中間目標 5年後 (H28.4)	最終目標 10年後 (H33.4)		
1	市の附属機関における女性委員の割合	30.9% (平成22年4月1日現在)	33.2% (平成26年4月1日現在)	37.0%	40.0%	各課	
2	市の附属機関における女性委員割合10%未満の数	7機関 (平成22年4月1日現在)	2機関 (平成26年4月1日現在)	3機関	0機関	各課	
3	市の私的諮問機関等における女性委員の割合	33.3% (平成22年4月1日現在)	26.6% (平成26年4月1日現在)	37.0%	40.0%	各課	
4	市職員の管理職における女性の割合	5.7% (平成22年4月1日現在)	7.9% (平成26年4月1日現在)	8.0%	15.0%	人事課	行政職（企業職）給料表適用者のうち、保育士と消防職、技能労働職を除いたもの
5	市職員の男性の育児休業取得率	0% (平成21年)	2.4% (平成25年度)	5.0% (H26年度末)	-	人事課 経済総務課	次世代育成支援特定事業 主行動計画後期計画
6	男女共同参画塾、出前講座、研修等受講者数	568人 (平成21年度)	1,067人 (平成25年度)	700人	1,000人	政策調整課	
7	家族経営協定締結農家数 (女性農業者に関わるもの)	41件 (平成22年3月31日現在)	72件 (平成26年4月1日現在)	61件	81件	農政課	
8	女性農業者の起業件数	22件 (平成22年3月31日現在)	24件 (平成26年4月1日現在)	27件	32件	農政課	
9	旭川市総合体育館スポーツ教室 女性受講者数	497人 (平成21年度)	538人 (平成25年度)	600人	800人	スポーツ課	
10	地域子育て支援センターの設置数	3か所 (平成22年3月31日現在)	8か所 (平成26年3月31日現在)	6か所 (H26年度末)	-	子育て支援課	次世代育成支援行動 計画後期計画
11	つどいの広場設置数	1か所 (平成22年3月31日現在)	地域子育て支援センター事 業へ統合	4か所 (H26年度末)	-	子育て支援課	〃
12	留守家庭児童会設置数	41校47か所 (平成22年3月31日現在)	41校55か所 (平成26年3月31日現在)	41校58か所 (H26年度末)	-	こども育成課	〃
13	認可保育所定員数	4,034人 (平成22年3月31日現在)	4,407人 (平成26年3月31日現在)	4,256人 (H26年度末)	-	こども育成課	〃
14	延長保育実施数	19か所 (平成22年3月31日現在)	24か所 (平成26年3月31日現在)	24か所 (H26年度末)	-	こども育成課	〃
15	休日保育の実施数	1か所 (平成22年3月31日現在)	1か所 (平成26年3月31日現在)	1か所 (H26年度末)	-	こども育成課	〃
16	一時預かりの実施数	8か所 (平成22年3月31日現在)	9か所 (平成26年3月31日現在)	11か所 (H26年度末)	-	こども育成課	〃
17	病児・病後児保育の実施数	1か所 (平成22年3月31日現在)	2か所 (平成26年3月31日現在)	3か所 (H26年度末)	-	こども育成課	〃

「社会貢献推進企業の登録制度」をご存知ですか？

旭川市では、社会的な貢献を推進するために、次のような取組を推進されている企業の社会的な貢献度を評価し、入札・契約制度において優遇措置を行っています。

- ① 障害者雇用の推進
障害者雇用率が法定雇用率を上回っている企業
- ② 環境対策の推進
環境マネジメントシステム及び旭川市ごみ減量等優良事業者認定制度の認証取得企業等
- ③ 子育て支援、男女共同参画の推進
育児休暇、介護休暇制度等、子育て支援や男女共同参画を推進している企業

《優遇措置について》

- ・物品購入等、委託等の指名競争入札について、優先的な指名に努めます。
- ・物品購入等の少額随意契約において、優先的な発注に努めます。

※詳しくは、旭川市総務部契約課（25-5736）までお問い合わせください。

<団体名>

B P W旭川クラブ

<団体概要>

B P Wとは、Business and Professional Women の略で、BPW旭川クラブは日本 B P W連合会の北海道・東北ブロックの中の単位クラブとして活動しています。

日本 B P W連合会は国際組織 B P W International加盟の N P O 法人で、働く女性の利益を促進し、女性の社会的地位と職業水準の向上を図るとともに国内及び国外の働く女性との進行と理解を深め、世界平和に寄与することを目的としています。

旭川クラブは1990年に設立しました。

<主な活動内容>

◆例会の開催

毎月1回例会を行っています。講師を招いての研修や会議等が中心となっています。

心肺蘇生法や A E D の取り扱いを教わったり、旭川市の男女共同参画状況についての勉強会や他の女性団体との交流など、自分たちの知識を広げるとともにクラブの活動を活性化したいと考えています。



AED取り扱い講習

◆総会・ブロック研究会への参加

日本 B P W 連合会総会や全国を5つに分けたブロックで行う研究会に参加して、全国の仲間と交流し刺激を受けています。

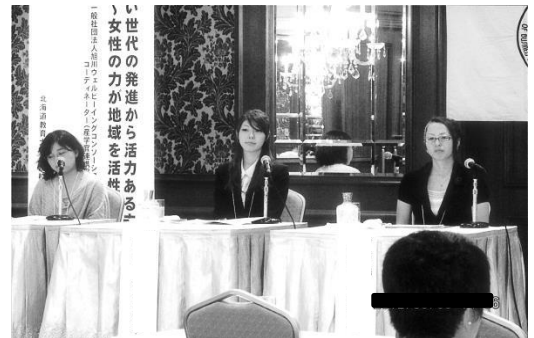
2012年度は旭川で北海道・東北ブロック研究会を開催し、「若い世代の発進から活力ある未来へ～女性の力が地域を活性化する～」と題して大学生と働く若い女性によるパネルディスカッション等を行いました。



新日本婦人の会旭川支部長を迎えて



北海道・東北ブロック研究会in旭川



パネルディスカッションのようす

◆「イコール・ペイ・ディ」のキャンペーン活動

2013年1月1日に男女が働き始めたとして、男性が1年間で手にした金額を、女性は2014年4月13日まで働いてようやく手にできるという賃金格差があることを、様々な立場の方に理解してもらうことが目的です。

昨年は旭川市役所の関連部局を訪問し、今年は旭川大学短期大学部副学長が学生への講義の中で取り上げていただきました。

◆その他の活動

次世代の女性を支援するためにヤングスピーチコンテストを行ったり、旭川クラブ会報「ふきのとう」を毎年発行するなど地道な活動を続けています。



旭川市役所を訪問

<団体の問い合わせ先> B P W旭川クラブ会長 荒 弘子 TEL/FAX 0166-61-9603